

No. 19-9 第 53 回空気調和・冷凍連合講演会 講演募集

第 53 回空気調和・冷凍連合講演会は、下記の要領で開催します。会員各位は奮ってご参加下さい。

共 催 日本機械学会（幹事学会）、空気調和・衛生工学会、日本冷凍空調学会
協 賛 エネルギー・資源学会、化学工学会、可視化情報学会、計測自動制御学会、高圧ガス保安協会、
（予定） 低温工学・超電導学会、電気設備学会、土木学会、日本エネルギー学会、日本音響学会、
日本空気清浄協会、日本建築学会、日本原子力学会、日本混相流学会、日本太陽エネルギー学会、
日本鉄鋼協会、日本伝熱学会、日本熱物性学会、日本燃焼学会、日本ヒートアイランド学会、
日本ボイラ協会、日本流体力学会

開 催 日 2019 年 4 月 17 日（水）～19 日（金）

会 場 東京海洋大学海洋工学部 八十五周年記念会館〔東京都江東区越中島 2-2-8〕

応 募 資 格 講演発表者（登壇者）は、いずれかの共催学会の会員であることが必要です。未加入の方は、お早め
に加入手続き（入会）を取って下さい。

優秀講演賞 講演会最終日（4/19）時点で 35 歳未満の登壇者を対象に、優秀講演賞の審査（過去受賞者を除く）
を行います。受賞者には表彰状を授与します。

第 52 回空気調和・冷凍連合講演会 優秀講演賞受賞者（3 名）

森本崇志（青山学院大学）：分散相の相変化を伴うエマルションの矩形容器内における自然
対流熱伝達

田中 英（ダイダン（株））：ダブルスキンの風力換気効果による通風量に関する基礎的検討

平 博寿（日本大学）：実運用におけるプライン式ヒートポンプシステムの効率向上の検討

申 込 方 法 講演申込は、講演申込書を日本機械学会環境工学部門ホームページ（<https://www.jsme.or.jp/env/>）か
らダウンロードし、必要事項をご記入の上、日本機械学会の申込先（下記）まで、電子メールの添付
ファイルにてお申し込み下さい。受領次第、一週間以内に申込受付のメールを返送します（年末年始
期間を除く）。

講演の種類 オーガナイズドセッションとして下記の講演を募集します。詳細は上記ホームページをご覧ください。

OS1「環境親和型冷凍空調技術」

OS2「空調システム技術の新たな展開」

OS3「冷凍・空調分野における要素技術の基礎と応用」

講演申込時に OS1～OS3 または一般セッションのいずれかに申し込むかを必ず明記下さい。

申込締切日 2019 年 1 月 9 日（水）必着

原稿締切日 2019 年 2 月 26 日（火）必着

講演発表採否 講演発表の採否は、本講演会運営委員会に一任願います。

使用機器 液晶プロジェクター

講演時間 1 題あたり講演 15 分、討論 5 分、計 20 分（予定）

講演原稿 A4 判 2 ページ以上（日本機械学会環境工学部門ホームページ（<https://www.jsme.or.jp/env/>）の原稿
執筆方法を参照）

参加登録費 会員（共催・協賛団体を含む）7,000 円、会員外 10,000 円、学生 3,000 円を予定いたします。

ただし、この料金には講演論文集（CD-ROM）を含みます。講演発表者および参加者（聴講される方）
には会期中、会場にてお支払いいただきますのでご承知おき下さい。

講演論文集 希望者には別途 4,000 円で販売いたします。講演会に参加されず、論文集のみ購入を希望される場合
の申込方法は、プログラム掲載時（およびホームページ）に詳細をご案内いたします。

著作権取扱等 幹事学会（日本機械学会）の規定（<https://www.jsme.or.jp/divmanual/pdf/copyright.Japanese.pdf>）に
よります。

問合せ・申込先

〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 番地 信濃町煉瓦館 5 階

日本機械学会／第 53 回空気調和・冷凍連合講演会係（担当：遠藤貴子）

電話（03）5360-3506 FAX（03）5360-3509 E-mail：endo@jsme.or.jp